

令和1年11月7日審議

1	申請者	理学療法士	平野 奈菜絵
	2019-12 パーキンソン病患者のお悩みを解決！？～大殿筋に手を添えて～		
	研究の概要	H-YSⅢのパーキンソン病患者に対して大殿筋を活性化させる運動を行い、実施前後で座位および立位姿勢、歩行動作を評価し、運動の効果を検証する。	
	判定	承認	本申請は承認された。
2	申請者	理学療法士	渡邊 寿美
	2019-13 適正体重が分かれば重症心身障害児者のADLを維持できる？		
	研究の概要	施設入院している歩行可能な重症心身障害児者は少なく、長期的に歩行能力維持をするために経時的評価を実施したいが、知的障害により従命動作が困難なケースが多い。今回客観的評価として体重を選択し、歩行との関連性について検討する。	
	判定	承認	本申請は承認された。
3	申請者	看護師	宮地 望
	2019-14 famoses を受ける親のQOL調査		
	研究の概要	この調査によって、famosesが患者家族に与える影響を知ることができ、famosesを通じてより良い支援に繋がったり、famosesを受ける時期やタイミングについて効果的な選定を行えることが期待できる。それは、結果としててんかんを持つ子を育てる親たちへの支援に繋がると考える。	
	判定	承認	本申請は承認された。
4	申請者	看護師	青柳 政彦
	2019-15 てんかん病棟におけるPNESテキストの利用による専門知識の共有化を目指して		
	研究の概要	従来PNESに関する看護文献、研究は当病棟以外のものは前例がなく看護の方法も確立されていない。そのため、PNESについての基本的な知識を得るために自己学習することが困難な状況であり、一部の看護師の中にはPNESに対する知識や理解が不十分な可能性があると考えられた。今回、専門知識を共有するためPNESテキストの利用が有効であると考えられる。	
	判定	承認	本申請は承認された。
5	申請者	看護師長	村松 亜起
	2019-16 病棟から手術室への所属間応援に対する看護師の思いとストレスの実態調査		
	研究の概要	病棟から手術室へ応援に来ている看護師の思いやストレスを分析し、応援者の支援方法や教育体制を確立する方法を探る。	
	判定	承認	本申請は承認された。